事務事業評価シート

評価年度 平成29年度 対象事業年度 平成28年度

所属· 担当者氏名 市民部 市民課 年金係 小倉 啓次 評価責任者 (担当課長) 市民課長 永原 孝宣

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称		国民年金制度の推進事業 ② 整理番号 02206					
章 ③ 第4次総合計 画の施策の体 系 写 号		心豊かな市民・教育・福祉					
		安心と健康、生きがいのある福祉社会の実現					
		社会保障の充実					
		国民年金制度の推進					
④ 関連する個別計画			⑥ 事務の種類	法定受託事務			
⑤ 根拠法令・条例等		国民年金法、国民年金法施行規則					

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	国民年金の未加入者を無くし、将来への安心、生きがいのある社会の実現のため
② 対象 (誰・何を対象として)	20歳以上の住民(未加入者を含む)
③ 手段 (どのようなやり方で)	窓口及び電話での相談業務、広報誌による国民年金制度の周知徹底
④ 成果 (どのような効果を得ようと しているのか)	・年金未加入者、未納者の削減 ・年金受給権の確保 ・安心して暮らせる社会の実現

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移 ※概算人件費は「人件費計算シート」による (単位:千円,人)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
① 直接事業費			1,189		1,760		1,065		1,065	(予算)	1,065
②概算人件費		(3.00)	16,720	(3.00)	16,284	(3.00)	17,218	(3.00)	17,218		
	一般職員(職員数)	(2.00)	15,040	(2.00)	14,604	(2.00)	14,662	(2.00)	14,662		
	嘱託職員(職員数)										
	臨時職員(職員数)	(1.00)	1,680	(1.00)	1,680	(1.00)	2,556	(1.00)	2,556		
③ 合	計(①+②)		17,909		18,044		18,283		18,283		0
④ 特定財源(国・県支出金、市債など)		16,69	96		21,889		16,696		17,564		
(5) —;	般財源 (③ - ④)	1,21	.3		-3,845		1,587		719		0

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実 績 値					
俚规	11日 1法 2日	相保の昇山刀伝守	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
活動	① 第1号被保険者数	年金事務所資料による	11,248	10,685	10,249	9,664		
指標	2							
成果	① 各種年金受給権者数	年金事務所資料による	17,335	18,542	15,724	19,317		
指標	2							
効率	被保険者1人当た ① りのコスト	一般財源/第1号被 保険者	178	-140	155	74		
指標	2							

5. 項目別評価

評価の視点	3段階 評 価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	特に免除申請等、市の保有する税情報などが必要なため妥当と考える
②有効性 (成果は向上していますか、向上して いない場合向上のために改善の余地 はありますか)	В	窓口での相談業務、広報誌での啓発などを行っているが、未納者等 の減少に努めなければならない
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、 不適切な場合改善の余地はありま すか)	В	収納業務を行っていないため、正確な情報が、迅速に得られたらよい

<u>6. 今後の方同性</u>	A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止
判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」 の場合に限る。)
	□ 人件費の重点化□ 予算の重点化 □ 事業の縮小 □事業の統合 □実施内容の変更 □ その他
А	

7. 2次評価	A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止
判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)